

# 研究協力をお願い

昭和大学江東豊洲病院/昭和大学横浜市北部病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

ダウン症成人の握力と慢性疾患リスクの検討
<b>1. 研究の対象および研究対象期間</b> 2024年1月1日から2025年3月31日に昭和大学江東豊洲病院リハビリテーション科および昭和大学横浜市北部病院遺伝診療科の外来を受診した患者さん
<b>2. 研究目的・方法</b> 成人ダウン症患者さんでは、一般成人に比べて、肥満や糖尿病、脂質異常症、高尿酸血症のリスクが高いことが知られています。一方、このような慢性疾患のリスクが高い方をどのようにスクリーニングするかに関する研究はほとんどありません。一般成人では、握力は全身の筋力の指標となり、生活習慣病を含む慢性疾患リスクのスクリーニングの一助となることが知られています。本研究では成人ダウン症患者さんの握力と体組成、慢性疾患の有病率を検討することにより、将来的に慢性疾患のハイリスクとなる患者さんを見つける方法を確立することを目標としています。
<b>3. 研究期間</b> 昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2026年12月31日まで
<b>4. 研究に用いる試料・情報の種類</b> 年齢、性別、身長、体重、握力、血液検査結果(TG, LDL, HDL, 血糖, HgA1c, TSH, FT3, FT4)、診断名、服薬内容
<b>5. 外部への試料・情報の提供</b> 本研究で取得した診療情報は研究責任者が個人の氏名、生年月日、電話番号、また診療情報等の個人を識別できる情報を削除し、研究用のIDを付与することで符号化します。符号化した診療情報は昭和大学江東豊洲病院、昭和大学横浜市北部病院の外部から切り離されたコンピューター内にそれぞれ保存され、昭和大学江東豊洲病院リハビリテーション科および昭和大学横浜市北部病院遺伝診療科(提供元)から昭和大学江東豊洲病院リハビリテーション科(提供先)へ研究者のみがアクセスできるオンラインストレージを通じて送付されます。

**6 . 研究組織**

研究責任者	研究機関名	昭和大学江東豊洲病院	氏名	杉山	智子
研究分担者	研究機関名	昭和大学横浜市北部病院	氏名	富永	牧子
	研究機関名	昭和大学江東豊洲病院	氏名	真野	英寿

**7 . お問い合わせ先**

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学江東豊洲病院リハビリテーション科 氏名：杉山 智子

住所：東京都江東区豊洲 5-1-38 電話番号 03-6204-6000